



奈良教育大学附属中学校

2017 (平成 29) 年度 教育研究会のご案内

【研究主題】新学習指導要領を創造的に実現する教師力の開発

いま、教育のあり方は大きな過渡期にあると言われていています。教育の ICT 化や AI の登場など時代の流れにより、学校現場には従来型の「知識伝達型」の授業からの転換が求められています。とりわけ「教師のあり方」、「実践のあり方」への省察が根本のところから求められています。その方向性を打ち出したものが「新学習指導要領（平成 29 年 3 月告示）」であると私たちは受け止めています。

本研究主題は、「新学習指導要領」を創造的に実現できる「教師力」とは何かを各教科が問いかけ、一人の教師、教師を目指す一人の学生の中に「教師力」がどのように育まれていくのかを明らかにする、同僚研修のあり方を提案していくものです。

学校現場で懸案となっている「実践知」の継承。私たちは、特に若手教員のミドル・リーダーへの成長過程、ならびに教育実習生の職能成長の姿を、「書き取る」「読み取る」ことを通して、「教師力」の開発に取り組んでいきます。ご参加の方々からご意見をいただき、今後の研究に生かしていきたいと考えております。どうぞお越しくださいませ。

開催日 2017 (平成 29) 年 9 月 29 日 (金)

会場 第 1 会場 奈良教育大学附属中学校

第 2 会場 奈良教育大学附属中学校特別支援学級
(高畑校舎)

後援 奈良県教育委員会 奈良市教育委員会

8:20 9:20 9:50 10:05 10:55 11:10 12:00 12:50 14:00 14:15 15:15 15:25 16:35

| | | | | | | | |
|----|---------------|-----------|------------|--------|---------------|---------------------------|--------------|
| 受付 | 全体会 (小体育館) | 公開授業 I | 公開授業 II | 昼 食 | 研究協議 (各教室) | パネルディス カッション (小体育館) | 講演 (小体育館) |
|----|---------------|-----------|------------|--------|---------------|---------------------------|--------------|

◇ 公開授業Ⅰ (10:05～10:55) 通常学級 [第1会場]

| 教科 | 授業者 | 内 容 | 学 級 | 場 所 |
|-----|------------------|------------------------|------|-------|
| 国 語 | 松本 幹太* | 故 郷 | 3年3組 | 国語教室 |
| 社 会 | 庄田 萌夏* | 地理的分野「エネルギーを考える」 | 1年1組 | 社会教室 |
| 数 学 | 松村 貴史* | 1次関数「動くものを関数の眼で捉えてみよう」 | 2年4組 | 数学教室 |
| 理 科 | 大島 ゆり江* | 電流の性質 | 2年1組 | 第1理科室 |
| 技 術 | 井上 修二* | 第三角法による正投影図 | 1年4組 | 技術教室 |
| 道 徳 | 小嶋 祐侘郎 有山 祥矢* | 多文化共生社会の「市民」について考えよう | 3年1組 | 3年1組 |

(*印は教育実習生)

公開授業Ⅰの趣旨；今年度の教育研究会では、本校の教員養成指導（教育実習）の一端を公開します。附属・大学・学生の協働による教師力の開発のプロセスを、奈良教育大生の授業実践を通してご覧いただきます。

研究協議では、各教育現場における「実践知」の育成と継承の課題を出し合い、新学習指導要領の創造的な実現にどのように取り組めばよいのかを考える機会にしたいと思います。

◇ 公開授業Ⅱ (11:10～12:00) 通常学級 [第1会場]

| 教科 | 授業者 | 内 容 | 学 級 | 場 所 |
|-----|----------------|------------------------------------|------|----------------|
| 国 語 | 岩崎 千尋 | 平家物語 | 2年3組 | 2年3組 |
| 社 会 | 吉田 寛 西山 厚人* | 歴史的分野「中世前期の社会を覗く」 | 2年2組 | 社会教室 |
| 数 学 | 荘司 雅規 | 1次方程式の活用 「夏休み自由研究」を素材とした問題作り | 1年2組 | 数学教室 |
| 理 科 | 市橋 由彬 | 同じ種類の原子でできている物質同士なのに、性質が異なるのはなぜだろう | 3年4組 | 第2理科室 |
| 英 語 | 尾本 潤治 | 自己紹介をしよう | 1年1組 | 1年1組 |
| 音 楽 | 川合 利幸 | タブレット端末を使った創作活動 | 1年3組 | 音楽教室 |
| 美 術 | 新井 馨 | 伝えよう！附中の魅力 ～君もCMクリエイター～ | 3年3組 | 美術教室 |
| 保 体 | 有馬 一彦 | 対話と思考力を培うゴール型球技 | 3年2組 | 運動場 (雨天体育館) |
| 技 術 | 葉山 泰三 | プログラミングによる計測・制御 | 2年1組 | PC教室 |
| 家 庭 | 中嶋 たや | エンカル消費を考慮した食生活 | 2年4組 | 2年4組 |
| 道 徳 | 小嶋 祐侘郎 | わたしと他者をつなぐものは何だろう | 3年1組 | 3年1組 |

(*印は教育実習生)

【特別支援教育】第2会場 (高畑・奈良教育大学内)

8:30 8:50 9:00

9:40 10:00

10:50 11:00

12:30

| | | | | |
|-----|---|--|-------------------|----------------------------|
| 受 付 | 公開授業Ⅰ | 公開授業Ⅱ | 研究協議 | |
| | 全体体育 「ハードル」 柘谷 恵美 福嶋 祥暁 森本 絢子 | [音楽1G] 「歌を歌う」ことを 通して自分の思いを 語ろう 小倉 智子 | 指導助言者 | 司会者 |
| | | | 越野 和之 奈良教育大学教授 | 佐野 直樹 奈良教育大学 附属小学校教諭 |

◇ 研究協議 (12:50~14:00) [第1会場]

| 教 科 | 指 導 助 言 者 | | 司会者(教職大学院生) | 場 所 |
|-----|--------------------|---|-------------------------|-----------|
| 国 語 | 棚橋 尚子 奈良教育大学教授 | 中西 利彦 奈良市教育委員会事務局 学校教育課指導主事 | 小岩 智子 奈良県立二階堂高等学校教諭 | 国語教室 |
| 社 会 | 今 正秀 奈良教育大学教授 | 谷 聡 奈良県教育委員会事務局 学校教育課指導主事 | 小野 領一 奈良市立大安寺小学校教諭 | 社会教室 |
| 数 学 | 近藤 裕 奈良教育大学教授 | 富田 英明 奈良県教育委員会事務局 学校教育課指導主事 | 堀岡 匡彦 奈良県立奈良北高等学校教諭 | 数学教室 |
| 理 科 | 森本 弘一 奈良教育大学教授 | 宮之原 充則 奈良市教育委員会事務局 教育相談課指導主事 | 九鬼 淳子 奈良市立三笠中学校教諭 | 第1 理科室 |
| 英 語 | 米倉 陽子 奈良教育大学准教授 | 坂本 友香 奈良市教育委員会事務局 学校教育課指導主事 | 柳生 章恵 生駒市立鹿ノ台小学校教諭 | 1年1組 |
| 音 楽 | 劉 麟玉 奈良教育大学准教授 | 上西 秀勝 奈良県教育委員会事務局 学校教育課指導主事 | 橋本 泰介 上牧町立上牧第三小学校教諭 | 音楽室 |
| 美 術 | 宇田 秀士 奈良教育大学教授 | 垣内 宏志 奈良県教育委員会事務局 学校教育課係長 | 中村 千佳子 奈良市立二名小学校養護教諭 | 美術室 |
| 保 体 | 高田 俊也 奈良教育大学教授 | 村井 篤史 奈良県教育委員会事務局 保健体育課指導主事 | 八瀬 宗子 大阪市立古市小学校教諭 | 小体育館 |
| 技 術 | 谷口 義昭 奈良教育大学教授 | 久保田 浩司 奈良市教育委員会事務局 いじめ防止生徒指導課 指導主事 | 巽 俊也 大阪市立諏訪小学校教諭 | PC教室 |
| 家 庭 | 鈴木 洋子 奈良教育大学教授 | 仲田 千鶴 奈良県教育委員会事務局 学校教育課指導主事 | 塩見 朋子 京都府立南山城支援学校教諭 | 被服室 |
| 道 徳 | 橋崎 頼子 奈良教育大学准教授 | 丹下 博幸 奈良県教育委員会事務局 学校教育課指導主事 | 大塚 いづみ 生駒市立桜ヶ丘小学校教諭 | 3年1組 |

◇ パネルディスカッション 14:15～15:15 [第1会場] 小体育館

テーマ 教師になるとは

—三者（教育実習生・附中教員・大学教員）のナラティブから—

[教育実習生]
松本 幹太 大島 ゆり江

[附中教員]
佐竹 靖 若森 達哉

[大学教員]
橋崎 頼子

[司会] 竹村 景生

◇ 講演 15:25～16:35 [第1会場] 小体育館

演題 新学習指導要領と教師の役割

講師 安彦 忠彦 氏

(神奈川大学特別招聘教授・名古屋大学名誉教授)

東京大学教育学部卒業。専攻はカリキュラム学、教育方法、教育評価。第3～6期中央教育審議会委員

【主な著書】『小学校学習指導要領全文と改訂のピンポイント解説 平成29年版』（編）明治図書、2017年。『教育史の中の内村鑑三』（単著）御茶ノ水書房、神奈川大学評論ブックレット39、2016年。『「コンピテンシー・ベース」を超える授業づくり』（単著）図書文化社、2014年。『公立学校はどう変わるのか』（単著）教育出版、2011年。他多数。



◇ 会場

■ 第1会場 奈良教育大学附属中学校

〒630-8113 奈良市法蓮町 2058-2

TEL 0742(26)1410 FAX 0742(26)1413

交通；近鉄大宮駅より徒歩25分、または近鉄奈良駅よりバス「航空自衛隊」行きで「教育大附属中学校」下車 北へ徒歩10分

■ 第2会場 奈良教育大学附属中学校特別支援学級

〒630-8301 奈良市高畑町 奈良教育大学構内

TEL 0742(27)9284 FAX 0742(27)9285

交通；近鉄奈良駅、JR奈良駅より市内循環バス「高畑町」下車

- ※ 第1会場の駐車場は本校グラウンドに設けますが、十分に確保できません。車でのご来校はお問い合わせの上、お越しくださいますようお願いいたします。
- ※ 第2会場の駐車場は、奈良教育大学内に駐車できます。車でのご来校はお問い合わせしてお越しくださいますようお願いいたします。
- ※ 第1会場、第2会場ともに、昼食は取り扱っておりません。また、ご宿泊の斡旋も致しておりません。

◇ 参加申し込み・問い合わせについて

研究会参加申し込みの締め切りは、9月22日（金）です。なお、当日受付も行っております。

申し込みにつきましては、本校ホームページ <http://www.nara-edu.ac.jp/JHS/> 掲載の申込書をご利用ください。

Eメールでお申し込みの場合は、用紙に記入したものをPDF化して添付してください。郵送、またはFaxでも受け付けています。なお、参加費はいただいておりません。

問い合わせにつきましては、fuchukenky@nara-edu.ac.jp まで、お願いいたします。